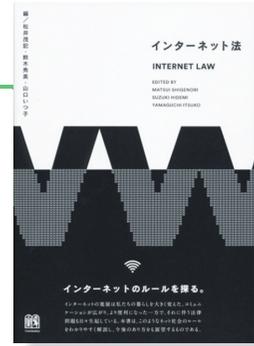


インターネット法

松井茂記 = 鈴木秀美 = 山口いつ子 編

2015年12月発売 / 388頁 / 本体2900円+税
A5判 / 並製



編集 担当者 から

本書の「はしがき」にあるように、今やそれなしの生活は考えられないくらい、インターネットはわれわれの生活に不可欠なものになっています。それに伴い様々な法律問題も生じてきました。これに対し日本では新たな立法や、既存の法律の改正で対応し、また裁判例も積み重ねられてきましたが、それでは追いつかないくらい、新しい問題が日々生起しています。

本書は、法令や判例等の現状を描き出すことはもちろん、新たな問題の考え方も示す、オールラウンドの概説書です。法律に詳しくない人でも理解しやすいよう、専門用語をできるだけ避けるなどの工夫をしました。いっそう知識を深めたい人のための参考文献の紹介も充実しています。かつてインターネットが広がりを見せ始めたころに刊行された高橋和之ほか編『インターネットと法』（有斐閣、初版1999年）の実質的な後継書として、幅広い読者に読まれることを期待しています。(S)

Index



インターネットをめぐる法律問題が網羅されています。

CHAPTER 1

インターネット法の発達と特色 (松井茂記)

CHAPTER 2

インターネットにおける表現の自由
(山口いつ子)

CHAPTER 3

インターネット上の名誉毀損・
プライバシー侵害 (宍戸常寿)

CHAPTER 4

インターネットにおけるわいせつな表現・
児童ポルノ (曾我部真裕)

CHAPTER 5

インターネット上での青少年保護 (鈴木秀美)

CHAPTER 6

インターネット上の差別的表現・
ヘイトスピーチ (小倉一志)

CHAPTER 7

電子商取引と契約 (木村真生子)

CHAPTER 8

電子商取引の支払いと決済、電子マネー
(森田 果)

CHAPTER 9

インターネットと刑法 (渡邊卓也)

CHAPTER 10

インターネットと知的財産法 (駒田泰土)

CHAPTER 11

インターネット上の個人情報保護 (山本龍彦)

CHAPTER 12

サービス・プロバイダーの責任と発信者開示
(西土彰一郎)

CHAPTER 13

国境を越えた紛争の解決 (長田真里)